

月別売上金額申告書

（単位：円、％）

月	令和元年(平成31年) (A)		令和2年 売上台帳等 売上額 (B)	減少率(C)-①	減少率(C)-②
	確定申告 事業収入額	売上台帳等 売上額		確定申告事業収入 額との減少率	売上台帳額との 減少率
1月	1,425,000	② 1,652,500	1,046,000	26.5	/
2月	1,425,000	1,580,000	900,000	36.8	
3月	1,425,000	1,687,000	1,225,000	14.0	27.3
4月	1,425,000	1,205,000	1,100,000	22.8	8.7
5月	1,425,000	1,410,000	980,000	31.2	③ 30.4
6月	1,425,000	1,390,000	900,000	36.8	35.2
7月	1,425,000	1,380,000	850,000	40.3	38.4
8月	1,425,000	1,350,000	800,000	43.8	40.7
9月	1,425,000	1,380,000	780,000	45.2	43.4

↑年合計額を入力すると自動で入力されます。（白色申告の場合、年額÷12月で計算）

平成31年度確定申告 年合計額	17,100,000	①
--------------------	------------	---

- 注1 C欄の減少率は小数点第2位を切り捨てること。
 2 C-①欄のいずれかの減少率が50%以上の場合は支援金の交付対象となりません。
 3 C-②欄の3月から9月のいずれかの減少率が20%以上の場合が対象となります。
 4 年合計欄の額は、令和元年分の確定申告書の事業収入金額と一致すること。

鹿屋市長 中西 茂 様

⑤

令和 年 月 日

上記の申告書は当社（私）の売上金額に相違ありません。

所在地

事業所等名(屋号)

代表者名

⑥

※ 要押印

市使用欄

⑦

- ① 確定申告等で申告した年間売上高を記入してください。
 ② 平成31年1月～令和元年9月、令和2年1月～9月の売上高を記入し、減少率を算出してください。
 （※売上高については端数処理をせずに、1の位まで必ずご記入ください。）
 ③ 1月～9月の全ての月の減少率が50%未満であるか確認してください。
 （※50%以上の月がある場合は対象外となります。）
 ④ 3月～9月のいずれかの減少率が20%以上であるか確認してください。
 ⑤ 申請日を記入してください。
 ⑥ 事業所名及び代表者名を記入し、押印してください。（会社印又は代表者印を押印ください。）
 ⑦ 市使用欄になります。記入しないでください。